



# 国際経済学科

Department of International Economics



Mauritius  
Export Processing Zone (EPZ) in 1971  
labour-intensive production of garments  
favourable tax treatment  
Johannesburg  
discovered in 1886  
Copper  
MVA = ... ring



## 語学力と経済学をベースに、国際的な諸問題を深く学ぶ

実践的な語学力を専門科目で養い、海外での研修を体験します。国際経済を基礎から全般的・多角的に学ぶとともに、「地域」、「比較」、「問題群」の研究科目群でより専門的な内容を学修します。ゼミナールでは、専門テーマを深く掘り下げ、自分の見解を表現する能力を培います。

### AO入試を実施します！

AO入試を通じて、海外での学習機会に積極的に参加する語学力、グローバル化時代の新たな諸課題に取り組む発想力、国内・国外の諸課題を深く掘り下げる探索力、それぞれに秀でた人材を募集しています。

### PROFESSOR INTERVIEW

スマホなど身近なモノも、今日ではグローバル・バリュー・チェーンと呼ばれる高度な国際分業の下で生産されています。輸出入、企業の多国籍な展開や個人の外国での就労など、私たちがグローバルに活動することにはどのような意義や障害があるのでしょうか。国際的なルールはどうして必要なのでしょう。先進国だけでなく新興国や発展途上国の視点も学修することで、幅広い視野を持って現代のグローバル経済で活躍する人材の育成を目指しています。

傅 凱儀 講師



### 【 PICK UP 特色のある授業 】

夏期休暇中の海外研修で海外諸国の経済社会の特質やNGOの活動を体験する「海外特別研修」や「NGO論」、国際的な諸課題を英語で分析し、発信する「Global Economy」など、時代の要請に沿った授業を多く展開しています。

#### 海外特別研修



#### MESSAGE

私は今まで途上国の経済について授業で学んではいましたが、自分の目で見て、肌で感じたいと思い、「海外特別研修」を履修しました。この授業は前期に週替わりでいくつかの途上国の経済状況や宗教、政治、歴史などについて学び、自分が夏休みにどこの国のスタディツアーに参加するのか決め、その国についての文献を読みます。後期は参加したスタディツアーの内容を授業で発表し、その国についてのレポートをまとめ、さらに理解を深めます。私はミャンマーに行きました。初めは日本とのギャップに驚きましたが、現地の方々の温かさ、優しさに触れ感動しました。今までの授業で学んださまざまな「問題」「課題」を目の当たりにし、より一層自分の知識として蓄えられ、貴重な経験となりました。

3年 中小野田 幸音さん

#### NGO論



#### MESSAGE

私は、「NGO論」の一環として夏休みにウガンダのスタディツアーに参加しました。ツアーを主催したNPO法人は、元少年兵や難民に家具作りなどの技術訓練の機会を与え、社会復帰と自立を手助けしています。少年兵とは、軍事組織に所属する18歳未満の子どものことです。私は、元少年兵復旧支援施設や難民居住区を訪ねて、そこにいる人々と交流をし、厳しい経験談を伺いました。辛い過去の体験にもかかわらず、施設での暮らしと訓練を通して「今の自分にできることを探し、前を向いていこう」と考えている人が多くいることが分かりました。この言葉は、今でも私の心に、強い印象として残っています。「NGO論」は、私にとってもこれからの人生に役立つ糧になったと思います。

2年 比嘉 ひす子さん

#### 労使関係の国際比較



#### MESSAGE

「労使関係の国際比較」では、日本の雇用や労使関係に加え、先進諸国の労使関係についても学びます。労働者を類型別（大企業、中小企業、非正規など）に見ていくことで日本の特質や他国との共通点を理解することができます。初めは少し難しく感じますが、重要なことは何度も説明してくれるので理解できるようになりました。

4年 木下 学美さん

#### 国際事情



#### MESSAGE

「国際事情」は世界各地の経済や海外市場を日本と比較し、自分の視野を広げられる授業です。現地のニュースや新聞記事を題材にして勉強します。私はネイティブの先生からアジアのビジネスについて学び、インターネットビジネスや将来の起業を考えるようになりました。語学力が高まり、卒業後も語学力を活かすチャンスが広がるかと期待しています。

3年 関川 夏彦さん